

身体評価相談実践センター構想（案）

この度、アドバイザーのご指名頂きました。

お役に立てる様に精一杯頑張ります。

この資料は、私なりの今回の施設の運用を考える中で可能な運営形態の素案を考えました。

ご参考にして頂ければ幸いです。

施設コンセプト案

市民全世代が現在未来の高齢者であることを念頭に

集まり・笑い・ふれあい・納得する施設

測って・解って・学び・実践・普及する施設

一般社団法人

健康福祉広域支援協会

代表 中村 崇

令和4年2月25日 会議資料

施設概況案

- 身体機能の評価は、重要な健康指標である。評価項目などは様々な因子に対して、多種多様の目的の評価が存在する。

最近では、高齢者フレイル対策にも定量評価を用いているが評価の環境や評価者の能力が統一化されず、困惑しているのも事実である。

又いつでも気軽に評価に対しての相談や指導が受けられる施設が存在しない。

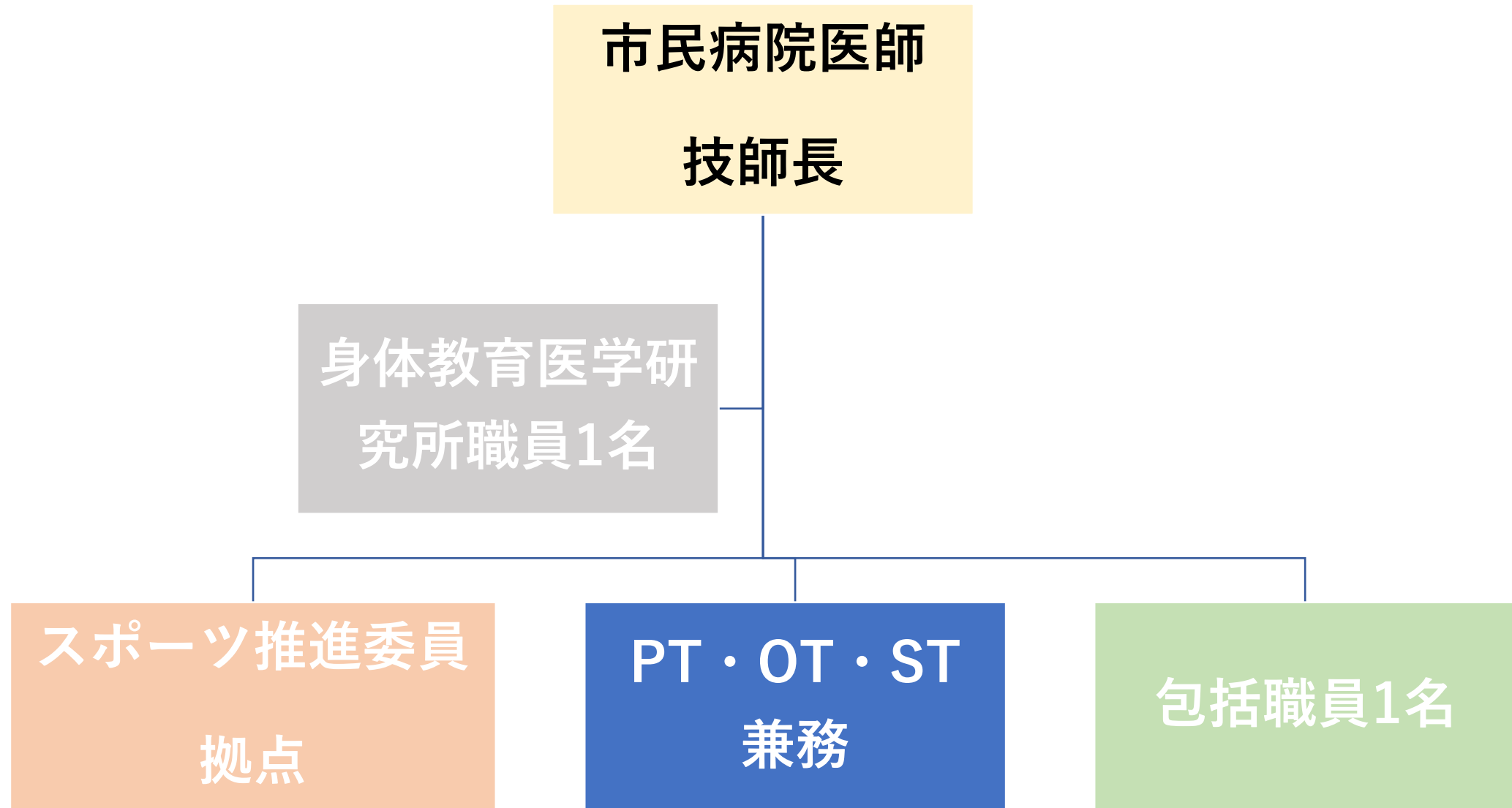
そこで東御市に全世代対象とした身体機能評価相談センターを開設し市民の健康増進や高齢者機能低下対策、子供の運動器障害など幅広い評価指導が出来る施設を設け、そこに市内の各種団体の専門職を共同で配置し市民の体力や健康身体を管理するシンクタンクを作る。特に国の政策である住民指導者教育育成の拠点を作り評価のみならず運動指導も市内で展開出来る事務局を設ける事で市全域の健康支援を行う。

他にも市や公社で推進するワインやビール・温泉療養指導・音楽など健康に絡めた事業展開の拠点としても活用し、健康ツーリズムの事務局として活用する事も考えている。

1 ・ 事業として行う事が可能な項目羅列

- 1 ・ 産前産後の身体評価と運動指導
- 2 ・ 未満児 ・ 母親運動評価指導
- 3 ・ 2歳~5歳の運動
- 4 ・ 低学年の運動器検診 ・ 体力測定相談
- 6 ・ 高学年の姿勢運動器指導
- 7 ・ 中学運動器指導
- 8 ・ 高校運動能力相談
- 9 ・ 企業運動機能指導
- 10 ・ 人間ドック運動器評価指導
- 11 ・ 生活習慣病対策メタボ運動
- 12 ・ ロコモ運動指導 ・ フレイル ・ 生活機能低下など評価し練習する
嚥下機能その他身体機能を評価及びアドバイス
- 13 ・ 転倒骨折予防評価指導
- 14 ・ サロン通いの場 ・ B型介護予防の教育育成 ・ 事務局 拠点
- 15 ・ 障がい者理解介助法 ・ 認知理解介助法 ・ 介護者技術向上など目的の研修施設
- 15 ・ 地域施設の健康運動企画の拠点 （温泉と健康 ・ ワインと健康 ・ など）
健康にまつわるイベントなどの運営企画拠点

関係団体・施設運営者組織図イメージ (案)



入浴施設の利用（案）

基本的には閉鎖すべきではないかと考えます。
しかし無理にでも利用推進する場合以下が考えられる。

- 1・A型事業の運営を行う中で利用する
- 2・介護風呂など各地域のサロンで集団入浴を支援する
サロン開催時送迎付きの集団入浴システムの拠点
介護保険を使わない施設として考える。
- 3・入浴の介護や入浴技術研修として運営